

2018年



ゆず狩りサポーター
大募集!

北限の
ゆずっこ便り
H30.10第5号
発行
北限の
ゆず
北限のゆず研究会

これまで多くの商品が開発され広がりが出てきたこともあり、北限のゆずに関心を寄せる事業者様も増えて来ました。
まだ生産量が限られているため需要に応じきれっていませんが、今年からは新たに植えたゆずからも収穫が始まります。
北限のゆず研究会では毎年多くの方々の協力で収穫が行われてきましたが、間もなく黄色く色づいたゆずが皆さんを迎えてくれます。
研究会では今年もお手伝いしていただけのゆず狩りサポーターを募集します。
詳しくは左記のとおり。

日程

- 第1回 11月7日(水)
- 第2回 11月10日(土)
- 第3回 11月14日(水)
- 第4回 11月17日(土)
- 第5回 11月23日(金) 交流会

募集人数

各日25名(先着順)

※傷害保険は北限のゆず研究会で負担します。

集合場所：陸前高田市総合営農指導センター(陸前高田市米崎町字川崎) 米崎小学校より500M)
タイムスケジュール：10時30分陸前高田市総合営農指導センター集合↓
11時ゆず狩り開始↓12時30分昼食↓
13時30分ゆず狩り開始2回目↓15時各産直巡り↓15時30分ゆず狩り終了↓16時解散
※雨天時の当日の開催可否は6時〜6時30分に電話にてお知らせします
参加費用：無料(昼食代はご負担下さい。但し、11月23日は交流会のため主催者側で準備します)
持ち物：収穫作業を行うための汚れてもいい服装(作業服、防寒具等。場合によっては着替えなどお持ち下さい)・タオル・昼食代

参加申し込み

参加日、お名前、性別、年齢、住所、電話番号を記載の上、お問い合わせ先までメール又は電話にてご応募下さい。傷害保険に加入いたしますので、不備のないようお願いします。
※応募締め切り：各開催日の2日前17時まで

お問い合わせ

北限のゆず研究会事務局代行「一般社団法人SAVETAKATA」担当 白山
電話 080(1679)1147
FAX 0192(47)3289
MAIL t-shirayama@savetakat.a.org
●パソコン・スマートフォンからお申し込みいただけます。
「たすけあい・マッチングサイト 相双ボランティア」
<https://vm.co-works.co.jp>

大相撲陸前高田場所です！
北限のゆずをPRしました！



8月15日、大相撲夏巡業の「復興・りくぜんたかた場所」が今年完成した市総合交流センター「夢アリーナたかた」でおこなわれました。

当日は3横綱や盛岡市出身の錦木関をはじめ、多くの力士による取り組みや出し物が繰り広げられました。

北限のゆず研究会ではけがを何度も負いながらも、また立ち上がって取り組みをしている姿に勇気と力をいただいた「稀勢の里関」と「錦木関」に対し、

代表法人「あすなるホーム」の利用者が土俵に上らせていただき、北限のゆず商品を贈呈させていただきました。
また会場入り口付近の特設ブースでは、ゆず商品の販売による北限のゆずのPR活動により、地域の方々との交流が行われました。





それぞれの店のお店の
自慢の一品をお楽し
みいただけます。

賞味ください。

お店等を訪問した際に、「ゆず」と
いう言葉が目に入ったら、是非ともご

す。
様々な魅力で食事を楽しませてくれま
す。
ゆずは、「彩り」、「香り」そして「味」と

料理研究家の小野寺恵先生（岩手めん
こいテレビの料理番組に御出演されて
います！）のご協力の下、それぞれの
お店の特徴・雰囲気にあったメニュー
を作り上げることができました。

大船渡農林振興センターでは、地域
活性化を目的とした地域経営推進費を
活用して、陸前高田市内の飲食店及び
宿泊ホテルなどが、「北限のゆず」を
活用したメニューを導入する取組を支
援しています。



ゆずメニューの
導入！



陸前高田の老舗が造る
ゆずドレッシング

創業200余年の歴史を誇る陸前高
田市の老舗醸造元「八木澤商店」。

震災を機に立ち上がった「北限のゆず
研究会」にサポーターとして携わり、
この度、北限のゆずとしょうゆのもろみ
を掛け合わせた「北限のゆずと もろみ
ドレッシング」が誕生しました。

「北限のゆず」は他地域のゆずと比較
して、香りが強く、どの主要な品種にも
属さないオリジナルな香り特徴をもつ
ものが多いといわれています。

また、しょうゆのもろみは、搾った
しょうゆにはない深みのある味わいが
特徴です。

その洗練された
深い味わいが
高い評価を受け、
2018年8月に
開催された
「岩手うんめえもん!!
グランプリ2018」において

優良賞と三陸防災復興プロジェクト
2016特別賞を受賞いたしました。

生野菜やナスししとうやズッキーニ
などの焼き野菜にかけてお召し上がり
いただくのがおススメです。
ぜひご賞味ください。



玉の湯で又女王にゆず湯

陸前高田市竹駒町の「霊泉玉の湯」は、
江戸時代に開湯した玉山金山にある温
泉施設です。

玉山金山から湧き出る鉱泉を利用し
お客様に心身を癒すお風呂を提供して
おり、毎年冬至の日には湯船にゆずを
浮かべた「ゆず湯」を開催されています。
香り豊かで心身も温まる冬至限定の
サービスです。

今年も冬至の日(12月22日)に合わせ
て、ゆず湯が行われます。
冬至には、ゆずの香りを楽しみながら、
ゆつくりと温まってみてはいかがでしょうか。
しょうゆ。

ゆず湯につかり、風邪を引かないよう
に元気に過ごしましょう。
料金は、大人800円/子供300円/
未就学児無料となっております。
詳しいお問い合わせについては、霊
泉玉の湯(電話0192-55-6866)まで。



陸前高田産業まつりで
ゆず商品を販売!

11月3日(土)、11月4日(日)
の2日間にわたって開催され
る予定の「陸前高田市産業ま
つり」に、北限のゆず商品が
多数出品されます。



「あすなるホーム」「ふれあい市場」
「採れたてランド高田松原」「川の駅よ
こた」「工房めぐ海」の各ブースで、
北限のゆずを使ったお菓子やスイーツ、
ジュースや調味料、お酒などを販売予定
です。

開催場所はアバッセたかた。
まちなか広場周辺で、
両日ともに9時~15時まで
開催しています。

産業まつりの会場で、お気に入りの
ゆず商品を探してみてくださいか
うか?



編集後記

初夏、ピンポン玉大だった深緑色の
ゆずが、この夏で大きく成長し、間も
なく収穫の時期。
黄色いお顔に葉っぱの帽子の、めんこ
いゆずに会えるのが楽しみです!

もっすべー、
待望の初収穫



北限のゆず研究会では、関係機関の
協力のもと、ゆず樹の新植に平成26年
春から取り組んできました。これまで
約1,200本が植えられました。初年
に植栽された5年目の園地で、ようやく
「収穫の秋」を迎えることができそう
です。

まだ若木なので、結実していない樹
もありますが、中には30個以上実って
いる樹もみられます。

既存樹からの収穫は、樹がとても高
く鋭いトゲにも阻まれるので毎年苦労
しますが、手をかけて(せん定、誘引、
施肥、雑草の刈払いなど)栽培してきた
樹からの収穫は、背の高い脚立も、柄の
長〜いハサミも使わずにできそうです。
黄金色に輝く果実の収穫が待ち遠しい
です……!

お問い合わせ先

北限のゆず研究会事務局代行
「一般社団法人SAVETAKATA」
住所：〒029-2205 岩手県陸前高田市高
田町字大隅93-1 高田大隅つどいの丘商店
街6号
電話：080-1679-1147
FAX：0192-47-3289
MAIL：hokugen-yuzu@gmail.com
HP：http://www.hokugen-yuzu.jp/

